

「現場急行支援システムに関する検討会」報告書の 公表について

消防庁では、IT戦略本部が定める「重点計画－2007」に基づき、救急車が緊急走行する際、優先的に交差点を通過できるよう信号制御を行う現場急行支援システム（以下「FAST」という。）を活用することによる救急搬送の効果について、平成19年度に検討会を開催し検証してきました。

このFASTは平成19年12月末現在13消防本部で活用されていますが、検討会ではこれらの消防本部にアンケート調査を行い、また金沢市で実際の救急車から1ヶ月間走行記録を取り調査を行いました。

その結果、FASTを活用することにより、走行時間の短縮効果と、走行安定効果が得られ、迅速で揺れが少ない救急搬送に効果があることがわかりました。

この度、別添のとおり報告書を取りまとめましたので、公表します。

【別添資料】

- 1 [「現場急行支援システムに関する検討会」報告書のポイント](#)

※ [報告書全文](#)については、消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>) に掲載します。



【連絡先】

消防庁救急企画室

担当：松野課長補佐、島田係長

電 話：03-5253-7529（直通）

FAX：03-5253-7539